

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	7	高齢者虐待に関する学びの場が少ない。	高齢者虐待に関する学びの場を設け、不適切ケアを未然に防ぐまたは、不適切ケアをなくしていく。	最低年に2回は勉強会を開催する。虐待防止会議を週に1階開催する。	12ヶ月
2	26	個人のアセスメントを入所の際のみになってしまい、アセスメントの内容をもとに、プランを作成する流れができていない。	ケアプラン更新時など、その都度アセスメントを行い、現在の状態に合わせたより良いケアプランが作成でき、ケアの提供につなげる。	介護保険証の更新時やケアプラン更新時にアセスメントを行う。	12ヶ月
3	4	運営推進会議の参加者が少ない。	ご家族様、地域のかたなどに理解とご協力をいただき参加をおねがいする。	ご家族や地域の方々に案内を早めにだしたり、運営推進会議の意義をお伝えして参加を促す。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。